

とくせつにほんご じゅぎょうあんない ねんどぜんき
特設日本語クラス 授業案内 (2023年度前期)

授業名 担当教員 じゅぎょうめい たんとくぎょういん 授業名 担当教員	こうぎないよう 講義内容	テキスト
しょちゅうきゅう そうごう 初中級A 総合 こう びらん (黄 美蘭)	きほんてき こじんじょうほう かぞくじょうほう か もの きんじょ がっこう つか ぶん ひょうげん 基本的な個人情報や家族情報、買い物、近所、学校などでよく使われる文や表現 について勉強します。自分の背景や身の回りの状況などについて、簡単な言葉で 説明できます。また、日本の文化について知り、自分自身の文化を振り返り、考 えを深めます。	まるごと しょきゅう 初級2 た ひつよう さんこうしりよう つど その他、必要な参考資料をその都度 はいふ 配布します。
ちゅうきゅう さくぶん 中級A 作文 とう こうこう (唐 姝姝)	ひつよう ぶんたい ぶんしょう てんかいほうほう しゅつてん しめ なた き そちしき まな ぶん ぶん 必要な文体、文章の展開方法、出典の示し方などの基礎知識を学びます。文と文 のつながりを考えて、一貫性のある文章・読み手にとって分かりやすい文章を 書く練習をします。学習者同士のフィードバック・ディスカッションを重視し ます。読み物やお互いの書いた作文を読んで、質問し合ったり、話し合ったりしま す。作文課題と発表課題があります。	ひつよう しりよう じゅぎょう はいふ 必要な資料は授業で配布します。
ちゅうきゅう ぶんぼう 中級A 文法 ささき かおり (佐々木 馨)	み まわ ぐたいてき ぼめん そうてい つか ぶんぼう まな 身の回りのことについて具体的な場面を想定し、そこで使われる文法を学びます。 興味のある話題について説明したり自分の考えを述べたりできるようになるこ とを目指します。	じゅぎょう ひつよう しりよう はいふ 授業ごとに必要な資料を配布します。 さんこうとしょ にほんご しょちゅうきゅう (参考図書:『できる日本語 初中級』)
ちゅうきゅう かんじ 中級A 漢字 おう たんきょう (王 丹叶)	N4～N3 レベルの漢字を学びます。日常生活の場面や話題ごとに漢字を取り上げ、 書き順や意味などの基礎知識を身につけます。多様なタスクを通して、その漢字 を実用できるように練習します。より多くの漢字をつなぐ活動もします。	じゅぎょう ひつよう しりよう はいふ 授業ごとに必要な資料を配布します。
ちゅうじょうきゅう ぶんぼう 中上級A 文法 (ビンデリア)	じょうじょうみちか たいけん できごと しゃかいてき わだい つか ぶんぼう まな 日常身近に体験する出来事や社会的な話題で使われる文法を学びます。 まな ぶんぼうこうもく うんよう のうりよく ようせい わだい かんけい きじ よ 学んだ文法項目を運用する能力を養成するため、ある話題に関係のある記事を読 んだり、ディスカッションしたりして、話題についての理解を深め、それについて じぶん いけん の か かつどう おこな 自分の意見を述べたり、書いたりする活動も行います。	じゅぎょう ひつよう しりよう はいふ 授業ごとに必要な資料を配布します。 しょきゅうざい じょうきゅう まな にっほんご べつ 主教材:『上級で学ぶ日本語-テーマ別』 ふくきょうざい じょうきゅう まな にっほんご 副教材:『「上級で学ぶ日本語-テーマ 別」力を伸ばす練習帳』KENKYUSHA さんこうとしょ つか 参考図書:『どんなときどう使う: にっほんごひょうげんぶんけい ちゅう じょうきゅう 日本語表現文型500中・上級』

授業名 担当教員 <small>じゅぎょうめい たんとくぎょういん</small>	講義内容 <small>こうぎないよう</small>	テキスト
中上級A漢字 <small>ちゅうじょうきゅう かんじ</small> (佐々木 馨) <small>ささき かおり</small>	日常生活 <small>にちじょうせい</small> で使 <small>つか</small> われる漢字 <small>かんじ</small> に加え <small>くわ</small> 、新聞 <small>しんぶん</small> で使 <small>つか</small> われる漢字 <small>かんじ</small> を学 <small>まな</small> びます。未知 <small>みち</small> の漢字語 <small>かんじご</small> についての読み方 <small>よみかた</small> 、意味 <small>いみ</small> の推測 <small>すいそく</small> や、読解 <small>どっかい</small> の手がかりを増 <small>ふ</small> やすこと、同音漢字 <small>どうおんかんじ</small> の使い分け <small>つかいわけ</small> ができるようになることをめざします。	授業 <small>じゅぎょう</small> ごとに必要 <small>ひつよう</small> な資料 <small>しりょう</small> を配布 <small>はいふ</small> します。
中上級A読解 <small>ちゅうじょうきゅう どっかい</small> (小林 智香子) <small>こばやし ちかこ</small>	このクラスでは、大学 <small>だいがく</small> で必要 <small>ひつよう</small> とされる日本語 <small>にほんご</small> の読解力 <small>どっかいりょく</small> の向上 <small>こうじょう</small> を目指 <small>めざ</small> します。説明的文章 <small>せつめいてきぶんしょう</small> 、文学的文章 <small>ぶんがくてきぶんしょう</small> 、新聞記事 <small>しんぶんきじ</small> など、多様 <small>たよう</small> な素材 <small>そざい</small> を読み、ディスカッション <small>よ</small> します。日本語 <small>にほんご</small> で情報 <small>じょうほう</small> を読み取り、新 <small>あたら</small> しい知識 <small>ちしき</small> を得 <small>え</small> て運用 <small>うんよう</small> するための方法 <small>ほうほう</small> を身につ <small>み</small> つけます。	主教材 <small>しゅきょうざい</small> ：『生きた素材 <small>い そざい</small> で学 <small>まな</small> ぶ 新中級 <small>しんちゅうきゅう</small> から上級 <small>じょうきゅう</small> への日本語 <small>にほんご</small> 』 The Japan Times (前年度後期 <small>ぜんねんどこうき</small> とは異なる課 <small>こと</small> を学 <small>が</small> くしゅうします) 主教材 <small>しゅきょうざい</small> の使用 <small>し</small> と共 <small>とも</small> に、必要 <small>ひつよう</small> に応 <small>おう</small> じてほそくしりょうはいふ 補足資料 <small>ほそくしりょう</small> も配布 <small>はいふ</small> します。
中上級AN2対策 <small>ちゅうじょうきゅう たいさく</small> (王 雪瑶) <small>おう せつよう</small>	N2の合格 <small>ごうかく</small> を目指 <small>めざ</small> す授業 <small>じゅぎょう</small> です。基礎知識 <small>きそちしき</small> (文字・語彙・文法)、読解 <small>どっかい</small> と聴解 <small>ちようかい</small> を中心 <small>ちゅうしん</small> に試験対策 <small>しけんたいさく</small> を行います。基礎知識 <small>きそちしき</small> について、毎回テスト <small>まいかい</small> があります。練習問題 <small>れんしゅうもんだい</small> を解 <small>と</small> くことで、各試験科目 <small>かくしけんかもく</small> の出題形式 <small>しゅつだいけいしき</small> に慣れ、必要 <small>ひつよう</small> な知識 <small>ちしき</small> を身につ <small>み</small> つけていきます。毎週 <small>まいしゅう</small> 、宿題 <small>しゅくだい</small> があります。	授業 <small>じゅぎょう</small> ごとに必要 <small>ひつよう</small> な資料 <small>しりょう</small> を配布 <small>はいふ</small> します。
上級AN1対策 <small>じょうきゅう たいさく</small> (崔 暁文) <small>さい ぎょうぶん</small>	日本語能力試験N1合格 <small>にほんごのうりょくしけん ごうかく</small> を目指 <small>めざ</small> す授業 <small>じゅぎょう</small> です。N2に合格 <small>ごうかく</small> している人向け <small>ひとむ</small> です。授業 <small>じゅぎょう</small> では言語知識 <small>げんごちしき</small> (文字・語彙・文法)、読解 <small>どっかい</small> 、聴解 <small>ちようかい</small> について合格 <small>ごうかく</small> に必要な知識 <small>ちしき</small> を出題 <small>しゅつだい</small> 傾向 <small>けいこう</small> に合わせて講義 <small>こうぎ</small> します。特に、配点 <small>とく</small> の高い読解 <small>はいてん</small> と聴解 <small>たか</small> を中心 <small>どっかい</small> に扱 <small>ちようかい</small> います。また、日本語能力試験N1 <small>にほんごのうりょくしけん</small> に準じた問題集 <small>じゆん もんだいしゅう</small> を解 <small>と</small> くことで、各パート <small>かく</small> に必要な知識 <small>ちしき</small> を身につ <small>み</small> つけます。毎回 <small>まいかい</small> 、翌週 <small>よくしゅう</small> までの宿題 <small>しゅくだい</small> があります。	授業 <small>じゅぎょう</small> ごとに必要 <small>ひつよう</small> な資料 <small>しりょう</small> を配布 <small>はいふ</small> します。
上級A文法 <small>じょうきゅう ぶんぽう</small> (山口 紀子) <small>やまぐち のりこ</small>	上級前半 <small>じょうきゅうぜんはん</small> の文法 <small>ぶんぽう</small> (N1) を学 <small>まな</small> びます。また、学 <small>まな</small> んだ文法 <small>ぶんぽう</small> を運用 <small>うんよう</small> する力 <small>ちから</small> を身につ <small>み</small> けるため、アカデミックなトピック <small>と あ ちようぶん よ</small> を取り上げ、長文 <small>しょうさくぶん</small> を読む・小作文 <small>か</small> を書く・ディスカッションする等の活動 <small>な ど かつどう がつきかん</small> を学期間 <small>かいおこな</small> に2回 <small>まいかいぶんぽう</small> 行 <small>しゅく</small> います。毎回文法ワークシート <small>まいかいぶんぽう</small> の宿題 <small>しゅくだい</small> があります。 *日本語能力試験対策 <small>にほんごのうりょくしけんたいさく</small> の授業 <small>じゅぎょう</small> ではありません。	授業毎 <small>じゅぎょうごと</small> に必要な資料 <small>ひつようしりょう</small> を配布 <small>はいふ</small> します。 参考図書 <small>さんこうとしよ</small> ：『日本語能力試験問題集N1 1文法スピードマスター』(Jリサーチ 出版 <small>しゅつぱん</small>)、『大学生になるための日本語2』 (出版 <small>しゅつぱん</small>)、 (ひつじ書房)

授業名 担当教員 <small>じゅぎょうめい たんとうきょういん</small>	講義内容 <small>こうぎないよう</small>	テキスト
上級A漢字 <small>じょうきゅう かんじ</small> (加藤 直子) <small>かとう なおこ</small>	<small>おも</small> 主にN1レベルの漢字を扱いますが、 <small>かんたん かんじ</small> 簡単な漢字でも <small>つか かた むずか</small> 使い方が難しいものも扱います。 <small>かんじ な た い み</small> 漢字の成り立ち、意味、使い方を学び、 <small>つか かた まな かんじ りかい ふか</small> 漢字への理解を深めていきます。 <small>とく に い み かんじ じゅくご</small> 特に、似た意味をもつ漢字や熟語については、 <small>れいぶん ちが りかい</small> 例文をみながら違いを理解できるような授業内容にします。 <small>じゅぎょう すす かた まいかい もん かんじ おこな こた あ</small> 授業の進め方は、毎回、10～20問の漢字ドリルを行い、 <small>ていねい かいせつ</small> 答え合わせをしながら丁寧 <small>なが すす おも</small> に解説をするという流れで進めたいと思います。	<small>じゅぎょう ひつよう しりょう はいふ</small> 授業ごとに必要な資料を配布します。
日研生指導 <small>にっけんせいしどう</small> (西坂 祥平) <small>にしざか しょうへい</small>	<small>がつきめ こうき ひ つづ しゅうりょう さくせい こんがつき がつ</small> 1学期目(後期)に引き続き、修了レポートを作成します。今学期は6月にレポートを完成し、 <small>かんせい がつ しゅうりょうほうこくかい せいか はっぴょう</small> 7月の修了報告会で成果を発表します。	<small>ひつよう おう しりょう はいふ</small> 必要に応じて資料を配布します。
交換留学生指導 <small>こうかんにゅうがくせいしどう</small> (萩原 章子・新免 玲) <small>はぎわら あきこ しんめん れい</small>	<small>こうかんにゅうがくせい たいしやう</small> 交換留学生を対象としたクラスで、 <small>よ</small> Home Roomと呼んでいます。 <small>だいがく じゅぎょう</small> 大学の授業に関する大切な連絡や、 <small>かん たいせつ れんらく せいかつ なか やく た じょうほう</small> 生活の中で役に立つ情報をもらいます。 <small>にほんじんがくせい こうりゅう いぶんか ぶんかこうりゅう かんが きかい</small> また、日本人学生との交流や異文化や文化交流について考える機会があります。 <small>がつきまつ おちゃ みずじよしだい まな けいけん さくぶん を とくべつ</small> 学期末にはお茶の水女子大で学んだ経験について作文を書きます。特別な理由 <small>りゆう かぎ かなら しゅっせき</small> がない限り、必ず出席してください。 This class is for exchange students and we call it Home Room. Students will obtain important information about classes and useful information for daily life. Also、 students have opportunities to communicate with Japanese students and to think about different cultures and cultural exchanges. At the end of the semester、 students write an essay about their experiences at Ochanomizu University. Attendance is mandatory unless there is a special reason.	<small>ひつよう おう しりょう はいふ</small> 必要に応じて資料を Moodle から配布します。 Materials will be distributed via Moodle as needed.